別海町立西春別小学校　学校だより

か ら ま つ　No.10

平成２６年９月３０日発行　　発行責任者　校長　河原　宣孝

学ぶことは

校長　河原　宣孝

学芸会

小学校を卒業して約４０年経った今でも、学芸会のことを覚えています。私の場合、学年で取り組んだ歌や器楽演奏について、本番はもちろん練習のことなど、まるで写真を見ているように「場面」が思い出されるのです。思い出すきっかけとなるのは、葉が落ちてきたり、山葡萄やコクワが実ってきたり、朝夕の気温が急に下がってくるといった、秋の風情が私の記憶を呼び戻すのです。学芸会で歌った♪だーれかさんが、だーれかさんが♪の「小さい秋」の歌、合奏でピアノを弾いた「クシコスの郵便馬車」、体育館でギューギューづめになりながら家族で食べた昼食など、秋の風情は、私の「記憶スイッチ」をオンにするのです。

学芸会は独特の雰囲気を持っています。普段の学習とは異なる学習スタイルで、取り組むことや、学習の集大成として大勢の人の前での発表であること、発表ステージで、幕をたくさん使い、照明やスポットなど、普段の学習では味わうことのできない大掛かりなセッティング・・・。これらのことが記憶として残すのでしょう。いや、記憶として残すのはそれだけではありません。一番重要なことは、練習も本番も期間が限られている中で、集中し、練習して練習して上手になっていくというプロセスを踏み、さらに達成感や成就感に結びついて、はじめて記憶に残るものと感じています。

今、校長室には、歌の練習や器楽演奏の音や踊りの掛け声などが聞こえてきます。できないことが、できるようになること。できたことをもっともっと高めること。そして、たった１回しか発表できない場面で、最高のものを披露するという意識を高めること。今こどもたちは普段の学習では得られない学びを展開しています。１０月１８日（土）の学芸会を、どうかお楽しみにしていただきたいと思います。

先生方も

学芸会の取り組みが本格化するのと同時に、西春別小学校では１１月１４日（金）に行われる根室管内複式教育研究大会および別海町複式教育共同研究会主催の公開研究大会にむけ、先生方は、その準備を行っています。5 月から 10 月初旬までに４回授業研究を取り組み、授業の工夫や改善について職員みんなで協議し、効果的な複式学習のあり方を探っています。本校での公開研究会は４年ぶりです。公開研究会当日は、公開授業、研究発表、研究協議などが予定され、主に管内の複式学級のある学校の先生方が集まります。西春別小学校の取り組みについて、沢山の助言をいただくことになっています。

根室管内では、６年前には複式のある小学校は２８校ありました。今年１２校まで減っています。さらに来年は統廃合で１０校になります。複式学習の実践研究は大変貴重な研究になってきています。少子化で複式校が増えるように感じますが、実際は学校自体が減ってきている現実があります。

学びは形を変えて

子どもたちも、先生方もこの１０月は、あわただしい時期になりそうです。でも、その取り組みは必ず何らかの形で成長に役立つと思っています。職が決まり社会人になるとき、もう勉強からも卒業かと単純に思っていました。しかしどうでしょうか。職に就いたら、その職で必要な資格や免許などを取らなくてはならなかったり、試験を受けなければならなかったり、研修を受けなければならなかったりするのが現実です。先生も同じです。また、会社内では同僚、上司、部下との関係、会社外では、取引先や顧客対応などなど、人と接する場面がたくさん出てきます。人間関係を含め「一生学びの連続」というのは、うなずけます。

少なくとも子どもたちには、１０年後を見据えて、教科の学び、学校行事での学び、そして、学友とのつながりの中で、切磋琢磨しながら、たくさんの体験を通して大きく大きく成長してほしいと、いつも願っているところです。「物想いの秋」。秋は深まっていきます。

全校体験学習

１８日（木）、全校体験学習（釧路動物園）に出かけました。

動物園に着くと、はじめに動物たちの見学です。正面玄関から入ると、すぐペンギンエリアです。タイミングよくエサをあげる時間で、係員さんの説明を聞かせてもらったあとエサを食べる様子や泳ぐ姿に目をとられます。まるで空を飛んでいるように水の中を泳ぐペンギンたちの姿にしばらく見入りました。

その後、キリンや虎などの動物たちを見て回り午前中は終了です。お弁当を食べた後、午後からは遊具を楽しみました。おこずかいを考えながら、観覧車や空中ブランコなど思い思いの乗り物を満喫しました。中には、３回もガラスの迷路にチャレンジし、いかに早くゴールまでたどり着けるかに熱を入れる子どももいました。よく晴れた秋空の下、思う存分に楽しめた一日となりました。

クロスカントリー記録会

２６日（金）、雨で延期されていたクロスカントリー記録会を行いました。クロスカントリーには野山を駆けるという意味合いがありますが、西春別小の校地はグラウンドを芝生が囲み、傾斜のアップダウンもあり、ふつうのマラソンコースとは趣が異なるコースとなっています。１周１キロのコースを、低学年は１周、中学年は２周、高学年は３周しました。

子どもたちは、今までの練習を生かし自分の記録更新を目指して、コースを力走しました。記録会には、保護者の方をはじめ地域の方々にも大勢お集まりいただき、暖かい声援をいただきました。ありがとうございました。

今大会で、新記録がでました。おめでとうございます。

２年男子（１ｋｍ）の部　○○　○○くん　　４分０３秒
２年男子（１ｋｍ）の部　○○　○○くん　　４分３１秒
５年男子（３ｋｍ）の部　○○　○○くん　１４分４４秒

学校の玄関リニューアル

すでにお気づきの方もおられることと思いますが、校門の補修作業が終わりました。新しくなった校門は、校舎の壁ともマッチした仕上がりです。シンプルで落ち着いた雰囲気をかもし出しています。

生活改善スローガン
（西春別小学校）

早寝 早起き 朝ごはん
テレビ（ゲーム）を
止めて 外遊び
家庭学習（学年×１０
分以上）も忘れずに。

今日の給食

今年度別海町に配属された栄養教諭の先生（給食センターと中央小兼務）が、つくられている給食の献立についての一口メモが、二学期から学校に届けられています。食材のことなどを親しみやすくクイズ形式で紹介してくれているので、子どもたちの食についての関心を高め、大切にしようとするきっかけとなっています。

本校では、図書放送委員会が給食時間の放送で紹介してくれています。

その一口メモから、全校体験学習のために釧路に出かけていた日の放送原稿から抜粋して紹介します。

「せっかくのお弁当なので、おうちの誰かに作ってもらうのではなく、おうちの誰かといっしょに作ってもらいたいのです。作ることができなくても、できたおかずを自分でつめてみるなど挑戦できたら素敵ですね。作ってくれた人に感謝して食べましょうね！」

１０月の行事から

◎視力検査　３日

１０月１０日は目の愛護デーです。

◎北海道シェイクアウト　１５日

全道一斉に、大地震を想定して安全行動（揺れに倒される前に姿勢を低く！手や腕で頭や首を守って！揺れが収まるまでじっとして！）をとる訓練を行います。

◎学芸会　１８日

本番に向け、各学年の練習や準備、全校での合唱（今年はビリーブを歌います。）、江差もちつき囃子（今年で３年目を迎えます。）の練習が始まっています。当日は、子どもたちの熱演に、ご声援をお願いします。

◎弁当日　１６日

日	曜	１０　月　行　事　予　定	バス時刻
1	水	校内研究授業(5･6年)	14:35
2	木	委員会	14:35 15:30
3	金	視力検査	14:35 15:30
4	土		
5	日		
6	月		14:35 15:30
7	火	全校朝会(校長、任命式、目標発表)　ALT	14:35 15:30
8	水		14:35
9	木	委員会	14:35 15:30
10	金	白鳥号来校	14:35 15:30
11	土		
12	日		
13	月	体育の日	
14	火	全校朝会(児童会計画)　歌の朝練習開始　ALT	14:35 15:30
15	水	北海道シェイクアウト	14:35
16	木	委員会　学芸会総練習　弁当日	14:35 15:30
17	金		14:35 15:30
18	土	学芸会(登校バス1時間20分遅れ)	なし
19	日		
20	月	振替休業	
21	火	全校朝会(歌声)　後片付け　ALT	14:35
22	水		14:35 15:30
23	木		14:35 15:30
24	金	白鳥号来校	14:35 15:30
25	土	中学校文化祭	
26	日		
27	月	クラブ	14:35 15:30
28	火	ALT	14:35 15:30
29	水		14:35
30	木	地区敬老会	14:35 15:30
31	金		14:35 15:30
11月			
1	土		
2	日	開校記念日	
3	月	文化の日	
4	火	全校朝会　ALT	14:35 15:30
5	水	町合同音楽祭	15:30